

令和2年度 災害時保健活動特別委員会 事業報告

1. 活動テーマ

災害時保健活動マニュアルの周知及び活用と効果的災害時保健活動の推進

2 目的

災害時の保健活動推進マニュアルの完成（令和元年度地域保健総合推進事業）を踏まえ、地域で効果的に災害時保健活動が展開できるよう、マニュアルの周知及び活用方法等を検討し取組を行う。

3 実施状況

回	時期	場所	内容
	令和2年6月～	メール検討	・全国保健師長会ブロック研修会で情報提供する説明資料を作成（PP資料）
	令和2年7月～	メール検討	・説明資料を運営委員会へ提出
	令和2年8月		・上記説明資料をホームページに掲載 ・新型コロナウイルス感染症発生に伴う災害対応に関する参考資料についてホームページ掲載に向け検討
	令和2年9月		・上記参考資料をホームページに掲載し、随時更新していく
	令和2年11月 ～令和3年1月	メール検討	・説明資料の読み原稿の作成、ホームページに掲載
	令和3年2月27日	Zoom会議	第1回委員会

4 結果・課題

- ・ 災害時保健活動推進マニュアルの周知・活用のため、今年度はブロック研修会が書面開催となることを踏まえ、会員に配布できるよう説明資料を作成し、ホームページへの掲載を行った。
- ・ 説明資料については書面のみの提供であり会員により理解が異なるため、説明音声してほしいと要望があったが、説明資料の原稿作成を行いホームページに掲載した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症発生に伴う災害対応についても課題といわれているところであり、その対応に関する参考資料の一覧を作成しホームページへの掲載を行った。今後随時更新していきたいと考えている。
- ・ 今後、マニュアルの活用状況の把握や活用方法等の検討を行っていきたい。

5 委員

- 相馬 幸恵 新潟県三条地域振興局健康福祉環境部地域保健課長
- 松本 珠実 大阪市健康局健康推進部保健主幹
- 築場 玲子 宮城県気仙沼保健福祉事務所技術次長
- 行廣 律江 広島市東区厚生部地域支えあい課地域支援担当課長